

子どもの性暴力を考える

日時：2016年11月26日（土） 14：00～16：00（受付 13：30～）
会場：長崎市男女共同参画推進センター研修室1（長崎市魚の町5-1 市民会館1階アマランス）
講師：平山 由美子氏 性暴力被害者支援 サポートながさき
定員：80名
受講料：500円（当日 600円）
申込み：メールまたはファックスで、ご氏名・ご連絡先をご記入の上、お申込みください。
メールアドレス childline_nagasaki@yahoo. co. jp
ファックス番号 (095) 832-7123（チャイルドラインながさき事務局）

性暴力被害者は心身に打撃を受けたのに、誰にも相談できずにいる人が多くいます。そんな人達が二次的被害者にならないよう、そして、子ども達が性暴力の被害者にならないよう、性犯罪の現状を知って、社会のことを一緒に考えてみませんか？

『サポートながさき』

長崎県の交通地域安全課からの委託を受け、平成28年4月に開設。公益社団法人 長崎犯罪被害者支援センターの、性暴力被害者専用の相談支援の窓口

平山 由美子 氏

長年、県警少年サポートセンターで、非行・不良行為少年達に関わってきて、非行少年達の中には幼い頃から児童虐待やDV家庭などの環境で育っている少年が多く、その影響は深刻と感じていた。

性暴力被害に特化した民間の相談窓口の必要性から発足した『サポートながさき』在籍。



[チャイルドライン]とは、18才までの子どもがかけることのできる子ども専用の電話。

子ども達は電話を匿名でかけられ、友達関係、いじめ、恋愛、進路、性の悩みなど、様々な声を聴かせてくれます。

日本にできてから17年が経ち、現在40都道府県70団体が子ども達の声を受けとめています。中には、電話で話すうちに心が軽くなり、自ら解決の糸口を探しだす子どもも少なくありません。私達は「話を聴く」ということが、どれだけ子ども達をエンパワメントするのか、子ども達から学ばせてもらっています。

主催 チャイルドライン・ながさき
長崎市中町5-21 童話館内 担当 平野
Tel 095-801-5521 Fax 095-832-7123
www.geocities.jp/childline_nagasaki/